

成績の分布状況把握のための客観的な指標の算出方法

当校の科目毎の評価である A・B・C・D を客観的な指標とするため点数化を行う。

$$A = 3$$

$$B = 2$$

$$C = 1$$

$$D = 0$$

各科目の変換した点数を総和し科目数で除することで学生毎の総合評価指標とする。

(例)

科目名	科目 (あ)	科目 (い)	科目 (う)	科目 (え)	科目 (お)
評価	A	A	B	C	D
点数化	3	3	2	1	0

$$(3 + 3 + 2 + 1 + 0) \div 5 = 1.8$$

求めた総合評価指標をもとに学科毎に分布状況表を前期末・後期末に作成し分布状況をその都度、学生個人及び保護者に通知する。

学生毎の総合評価指標は 期末ごとの考査を経た成績評価にてその都度、学生個人及び保護者に通知する。